

## リインシュアランス・グループ・オブ・アメリカ・インコーポレーテッド

### 2013年度第4四半期決算報告および事業概況

2014年1月30日Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA) は、2013年度第4四半期の決算を発表しました。社長兼CEOグレッグ・ウッドリングのメッセージは以下の通りです。

「2013年度第4四半期は好調な業績を収め、様々な事業部門がこの好業績に貢献しました。非常に高い業績を上げた第3四半期をかわきりに、2013年度の後半戦を好調のうちに終わることができました。2014年に入ってから機運を維持しています。希薄化後一株当たり営業利益は2.17ドルになり、極めて高い水準となった前年同期に比べ減少しましたが、十分堅固な実績を示し、コアビジネスである死亡保障分野がグローバルに好調であったこと、および資産運用型再保険が前期に続き好調に推移したことを反映しています。通期ベースにおいても、第2四半期にオーストラリア事業の影響を受けたものの、2013年度は比較的堅調な業績を収め、総収入は過去最高記録の100億ドルを超えました。第4四半期末の一株当たり簿価（その他の包括利益累計額を含む）は、83.87ドルになりました。（その他の包括利益累計額を除く一株当たり簿価は69.66ドル）

今後とも時機を得た自社株買戻しプランや契約ブロックの買収を検討し、資本管理戦略を実行して参ります。当社は、6億ドルを超えた余剰の資本を有します。また、2013年度第4四半期には自社株式の買戻しを実施しなかったため、現行4億ドルの自社株買い枠の残額は変わらず1億3870万ドルになります。他の資本運用戦略と共に、今後とも自社株の買戻しプランを計画して参ります」

取締役会は、四半期配当金0.30ドルを2月14日時点で株主名簿に記載のある株主に対し3月7日に支払うことを発表しました。

#### 2013年度第4四半期および通期決算報告

##### 2013年度第4四半期決算報告

- 純利益は1億4500万ドル（前年同期2億2300万ドル）、希薄化後一株当たり純利益は2.03ドル（前年同期3.00ドル）になりました
- 営業利益\*\*は、1億5450万ドル（前年同期1億8180万ドル）、希薄化後一株当たり営業利益は2.17ドル（前年同期2.44ドル）になりました
- 保険料収入は1.5%増加し（現地通貨ベース4%増）、22億ドルになりました

##### 2013年度通期決算報告

- 株主資本は59億ドル
- 営業利益\*\*は、3億5840万ドル（前年度5億1640万ドル）、希薄化後一株当たり営業利益は4.95ドルになりました（前年度6.96ドル）
- 保険料収入は前年比4%増加し（現地通貨ベース6%増）、83億ドルになりました
- 2013年12月31日時点の総資産は397億ドル

## 2013 年度第 4 四半期における事業の概況

- RGA リインシュアランス カンパニーは、今年も Innovation Showcase を受賞しました。これは、保険業界の進歩的な取り組みに対する年間表彰制度であり、保険業界誌「Best's Review」2014 年 1 月号に発表されています。RGA は、今回で 3 年連続受賞の栄誉に輝きました。同表彰制度が 2011 年に設立されて以降、保険・再保険会社およびその他関連会社をあわせ、毎年選ばれているのは唯一 RGA のみになります。英国の保険会社が疾患のある申込者の年金申し込みを迅速かつ正確に査定できるように開発された「弱者年金向け自動査定システム」により、RGA の取り組みが高く評価されました。
- NMG コンサルティングが行った 2013 年再保険会社調査において、RGA は世界 40 カ国 700 社を超える元受保険会社経営陣により「Business Capability Index (再保険取引能力指数)」で世界第 1 位と評価されました。また、カナダ、インドネシア、シンガポール、タイ、台湾、香港、マレーシア、ベトナム、イタリア、南アフリカ、およびメキシコを対象に実施された国別調査においても「Business Capability Index (再保険取引能力指数)」で第 1 位を受賞しました。

他の事業子会社は、以下の表に示す通り、第 4 四半期における財務力格付の変更はありません。

	<b>RGA Reinsurance Company</b> <small>(主要事業子会社)</small>	<b>RGA Life Reinsurance Company of Canada</b> <small>(カナダの事業子会社)</small>	<b>RGA International Reinsurance Company Limited</b> <small>(アイルランドに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)</small>	<b>RGA Global Reinsurance Company, Ltd.</b> <small>(バミューダに拠点を置き、北米以外の事業をサポート)</small>	<b>RGA Reinsurance Company of Australia Limited</b> <small>(オーストラリアの事業子会社)</small>
<b>S&amp;P 保険財務力格付</b>	AA-	AA-	AA-	AA-	AA-
<b>AM ベスト</b>	A+	A+	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)
<b>ムーディーズ</b>	A1	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)	(格付なし)

当社の 2013 年度第 4 四半期および通期決算報告の詳細内容は、当社ホームページ ([www.rgare.com](http://www.rgare.com)) の Investor Relations をご参照ください。

## RGA の概要

2013 年 12 月 31 日時点において、再保険引受保有額約 2 兆 9000 億ドル、総資産 397 億ドルを有し、RGA は世界有数の生命再保険会社です。RGA は下記の各国において事業を行っています。

アメリカ、カナダ、バミューダ、バルバドス、オーストラリア、韓国、シンガポール、台湾、中国、日本、ニュージーランド、香港、マレーシア、アイルランド、イギリス、イタリア、インド、オランダ、スペイン、ドイツ、フランス、ポーランド、アラブ首長国連邦、南アフリカ、トルコ、メキシコ (地域別 50 音順)

## 注記事項

\* 数値はすべて米ドル表示

\*\* 2012年第1四半期において繰延新契約費用新会計基準の過年度遡及適用を行った結果、修正されています。

### \*\*\* GAAP 会計基準に準拠しない財務指標について

当社は、営業利益という GAAP 会計基準に準拠しない財務指標を業績結果の分析に用います。また当社の業績連動報酬制度の目標設定・業績評価も同指標に基づきます。営業利益（税引前および税引後）は、キャピタル（ゲイン）ロス、および組込デリバティブの公正価値変動や関連する繰延新契約費の影響を受けないため、当社の継続事業の収益性およびトレンドを適切に示していると考えられます。信用市場や金利環境を受けて、前述のキャピタル（ゲイン）ロス等は変動し得るものの、必ずしも当社事業の業績を反映しないことがその理由です。

また、営業利益には、当社の現行事業を反映しない非継続事業の純利益(損)、および会計基準変更に伴う累積的影響は含まれません。営業利益の定義は各社により異なり、GAAP 会計の純利益の代用とはみなされません。GAAP 会計の純利益との調整については、四半期報告書をご参照ください。当社ホームページ ([www.rgare.com](http://www.rgare.com)) の Investor Relations ページには、四半期報告書および「Quarterly Financial Supplement」に付加的な財務情報が掲載されています。

株主資本（その他の包括利益累計額を除く）は、GAAP 会計基準に準拠しない財務指標であり、時価評価に伴う有価証券評価差益(損)の影響および外貨換算調整額を除いて貸借対照表を評価する上で重要であると考えられます。

自己資本利益率は、営業利益を期中平均株主資本（その他の包括利益累計額を除く）で除して算定する GAAP 会計基準に準拠しない財務指標です。

RGA は、本資料において提供される情報の正確性を確保するために相応の努力を払うものとし、その正確性について何ら表明または保証するものではありません。本資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の合意なしに第三者が公開または利用することはできません。本資料に記載された将来見通しに関する記述は、本資料作成日現在における将来の財務内容および成長可能性に関する記述です。そのため、将来見通しに関する記述に明示的あるいは黙示的に示される業績や事象が実際の業績や事象と大きく異なる場合があります。将来的に当社の状況に変化が生じた場合にも、当社は、将来見通しに関する記述について更新して公表する義務を負うものではありません。

RGA リインシュアランス カンパニー日本支店  
 〒107-6241 東京都港区赤坂9丁目7番1号 ミッドタウンタワー41F  
 TEL 03-3479-7191 (代表)  
 URL <http://www.rgare.com/>